



みんなのえがお

あいさつ1番！ えがお1番！ 元気1番！

川上小学校 学校だより 第1号

2026年4月10日

文責：校長 村山輝美



新学期のスタート



暖かな春の光に包まれ、令和8年度の教育活動がスタートいたしました。運動場の桜も子どもたちの入学や進級を祝うかのように、見事に咲き誇っていました（あっという間に散っています…）。

お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。新しいクラス、新しい担任に期待で胸を膨らませて登校する子どもたちの輝く瞳を見て、私たち職員一同、身の引き締まる思いです。本年度も、「みんなが笑顔の楽しい川上」という教育目標を掲げ、一人ひとりの個性を大切に育てまいります。子どもたちが「学校が楽しい」「明日もまた来たい」と思える、安心・安全な居場所づくりに全力を尽くしたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本年度も本校の教育活動への温かいご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

令和8年度の川上小学校スタッフを紹介いたします。チーム川上、一丸となって頑張ります！！

学級・役割	名 前	学級・役割	名 前	学級・役割	名 前
1年1組	石盛悠夏	ひまわり2組	黒木志保	学校事務職員	福元弥生*
1年2組	足立理紗子*	たんぽぽ1組	原 舜	学校事務員	江島一貴
2年1組	吉井美翔*	たんぽぽ2組	久富久美子	学校栄養職員	川内紗智
2年2組	浜辺麻衣佳	たんぽぽ3組	服巻恭子	学校図書館司書	平城真如子*
3年1組	小林和奏*	校長	村山輝美	学校図書館事務補助	坂本昭子
3年2組	田代卓也	教頭	副島静香	学校生活支援員	関 和江
4年1組	荒木悠汰	教務	川浪千晶*	学校生活支援員	川崎麻美
4年2組	川上麻優	養護教諭	納富由佳	特別支援学級支援員	中島はるみ*
5年1組	百武咲良	級外	上野春雄	地域教育推進員	高取隆子
5年2組	青木俊貴	級外	眞崎則子*	ALT	Julia Lange
6年1組	松尾寛道	級外	田代早苗*	ICT支援員	園田・坂田・松尾
6年2組	樋口由佳	級外	溝上景子*	スクールカウンセラー	黒木宏二
こすもす	畑瀬 穰	初任研指導	三戸谷史	スクールソーシャルワーカー	金子千春*
ひまわり1組	江頭咲妃	主事	村岡敦子	サポート相談員	横尾由香里

*印の職員は今年度赴任した職員です。スクールソーシャルワーカーの金子先生は、本校所属ではなく相談依頼等があるときに来校されます。

写真は上段左から「平城 吉井 足立 福元」

下段左から「小林 川浪 副島」です。

副島静香は、昨年度まで指導教諭として教務の仕事をしておりましたが、今年度より教頭としてお世話になります。尚、眞崎 田代 溝上 については、後ほどご紹介します。



赴任式・始業式



始業式に先立ち、赴任式を行いました。児童を代表して、6年井手紬風さんが歓迎の言葉を述べ、元気な川上小学校の校歌で先生方をお迎えしました。始業式では、新しい教科書を代表して6年生石橋菜花さんに手渡しました。教科書は、すべての子どもたちが平等に教育を受けられるよう無償で配布されているものです。大切に使い、しっかり学習して欲しいことを子どもたちに伝えています。また、学校目標「みんなが笑顔の楽しい川上」についてお話をしました。学校目標については、次号で詳しく紹介したいと思います。

いじめゼロ宣言！！

1年の始めに、人権総合学習で学んでいる子どもたちが、川上小学校からいじめがなくなることをめざして7つの約束を宣言し、全校児童で唱和しました。

- ① 友だちを大切にし、嫌がることをしません。
- ② いじめをみたら「だめだよ」といいます。
- ③ いじめをみたら、先生や周りの人に知らせます。
- ④ 困ったときは、家族や先生に相談します。
- ⑤ 友だちを誘い、ひとりぼっちをつくりません。
- ⑥ 友だちを元気にする「ぽかぽか言葉」を増やします。
- ⑦ 誰とでも仲良くし、笑顔あふれるクラスにします。



1年間、みんなが約束を守れるように、繰り返しこの宣言に触れていきたいと思います。

『歩育のすすめ』 ~登校の「歩き」が子どもの未来をつくる~

歩いて登校すると…



1. 脳が目覚め、学力アップの土台に

朝の光を浴びながら歩くと、脳内で「セロトニン」という幸せホルモンが分泌されます。

◇集中力向上：体を動かして血流が良くなることで、1時間目の授業から脳がフル回転します。

◇生活リズム：朝の活動が、夜の質の高い睡眠につながり、規則正しい生活習慣が身につきます。

2. 自分の身を守る「危機管理能力」

車での送迎は安全に思えますが、実は「外の世界の危険」を学ぶ機会を減らしている側面もあります。

◇五感で学ぶ：「あそこから車が急に出てくるかも」「雨の日はマンホールが滑りやすい」といった経験値は、一生役立つ安全教育です。

◇体力の向上：毎日歩くことで、転びにくく、怪我をしにくい丈夫な体幹が育ちます。

3. 社会性とコミュニティの形成

あいさつの習慣：地域の人や見守り隊の方と挨拶を交わすことで、「自分は地域に見守られている」という安心感と帰属意識が芽生えます。

◇友達との絆：登下校中の何気ない会話や発見の共有は、学校内とはまた違う深い友情を育む大切な時間です。

通学距離が長くてご心配な低学年のお子さん等も、学校からやや離れた場所で降車させ、ある程度の距離は歩いて登校させることを推奨いたします。また、お子さんが慣れるまではご家族が散歩がてら一緒に歩いて登校される姿もよく見かけます。ご協力よろしく願いいたします。